

令和5年度 河南町教育に関する事務の点検及び評価について（概要）

【目 的】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会が教育長以下の事務局を含む広い意味での教育に関する事務の管理及び執行状況を点検評価することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たすこと。

教育の充実 ～河南町教育の目標～

P8～12

○河南町教育目標の意図するところ

各校園は、「一人ひとりの良さや可能性を引き出し、最大限伸ばす教育」と「子どもたちの多様性に応じ、誰一人取り残さない教育」を推進する。校園長のリーダーシップとマネジメントのもと、教職員を組織的、継続的な育成に努めることにより、学校園の持つ総合的な力である「学校園力」を高め、全ての子どもたちが生き生きと学ぶことのできる学校園組織づくりを行う。

○河南町学校園教育指針

学校園現場の活性化

- (1) 確かな学力の定着と学びの深化
- (2) 豊かな心と健やかな体の育成
- (3) 将来を見すえた自主性・自立性の育成
- (4) 多様な主体との協働
- (5) 力と熱意を備えた教員と学校園組織づくり
- (6) 学びを支える環境整備

○重点課題に係る具体的方策と取り組み

1. 学力向上への取り組み
2. 子どもたちの規律・規範意識の確立と豊かな心のはぐくみ
3. 学校・家庭・地域の連携と安全で安心な学校づくり
4. 学校運営体制の確立と教職員の資質の向上
5. 国際化に向けた語学指導の充実

教育委員会事業と評価

P13～77

令和5年度の主要事業

1. 子育て支援の推進

- (7) 児童手当と医療費助成事業の充実
 - ・子ども医療費助成の拡充（18歳到達の年度末）及びかなん医療U-22の実施
- (9) 子ども・子育て支援新制度（子ども・子育て支援事業計画）
 - ・令和7年度からの第3期計画策定のため、子育て会議を開催し、アンケート調査を実施
- (11) 学校給食費助成事業
 - ・子育て世帯の保護者への経済的支援を目的に学校給食費の全額助成を実施

2. 地域ぐるみの子育ての推進

- (3) 家庭児童相談事業
 - ・子育て全般に関する悩みを抱えた保護者のサポートを実施

3. 教育の質のさらなる向上

- (15)(16) 国際化に向けた語学指導の充実
 - ・小学校及び中学校にALTを各校1名配置
 - ・イングリッシュキャンプ事業及び体験型英語学習施設での中学生異文化体験型研修事業を実施
- (17) 不登校児童・生徒への支援
 - ・教育支援センターの開業時間拡充及び校内教育支援ルーム（センター）の設置
- (18) GIGAスクール構想推進事業
 - ・AIドリルの活用

4. 生涯学習の推進

- (1) 公民館活動推進事業
 - ・大宝地区公民館長寿命化改修工事を実施
- (3) 地域の自主的な活動支援
 - ・各種講座、教室を開催 ・町文化協会の支援
- (4) 各種スポーツ教室の実施
 - ・各種スポーツ教室の実施及びスポーツ団体等の育成
- (5) スポーツに親しみやすい環境づくり
 - ・町立テニスコート管理棟等改修工事を実施

5. 大学・企業等との連携推進

- (1) 地域大学等との連携と文化活動支援
 - ・大阪芸術大学や近つ飛鳥博物館等との連携事業の実施

6. 自然と歴史

- (1) 歴史的資源の保全や活用
 - ・日本遺産（葛城修験）の普及・啓発（岩橋山登山 PR 動画の作成等）

評価の項目

河南町まちづくり計画は、6つの政策からなり、このうち今回の点検及び評価で取り上げた項目は次のとおりです。

- ・子育てと教育のまち
- ・みんなが生涯活躍できるまち
- ・快適で賑わいのあるまち
- ・自然と歴史に囲まれたまち

点検及び評価にあたっては、令和5年度に行った主要な施策について、施策の目標と主な取り組みを明らかにし、評価をとおして効果検証を行いました。

意見書（抜粋）

令和5年度、河南町教育委員会は、「教育課」、「こども1ばん課」、「生涯まなぶ課」、「学校給食センター」が「教・育部」を形成する体制のもと、教育と福祉を一体化した施策を推進している。「教」と「育」が「・」でつながれているのは、子育て、教育、これらに関連する福祉政策を一体に捉えて事業・施策を展開する姿勢の現れである。この点が河南町教育行政の特色である。

教育に関する事務の点検および評価報告書（令和5年度実施分）を精読した結果、河南町の子育て支援と教育施策が手厚く推進されていることが確認された。河南町の実施策は、地域社会全体の連携と協力を基盤に、子どもたちの健全な成長を支える重要な役割を果たしている。この報告書が示す取り組みと成果は、今後の教育行政の方向性を示す貴重な指針となる。教育の質の向上と地域の活性化を目指し、引き続き全力で取り組んで頂きたい。

【評価者】国立大学法人 大阪教育大学 教授
串田 一雅 氏（くしだ かずまさ）